

ワークショップ101/201【北米西海岸時間・日本時間向け】
北米西海岸時間：12月27日（日）午後8:00～9:15
日本時間：12月28日（月）午後1:00～2:15
ロンドン時間：12月28日（月）午前4:00～5:15

コミュニケーションはやめられないとまらない！ You can't stop communicating!

清水まお (Shimizu, Mao)

(カテゴリー：一般)

みんなの視線が気になる。あの人はいいひと！Zoomのカメらはオフにしときたい！なに、このカメラオフにしているひと、声ウケるんですけど！あの人から目が離せない！あ、この人、気が合いそう！あ、この人、無理ぽ！この人、きっとリッチ！見た目はいいけど、信仰はあやしいなあ。。。などなど、この内容が気になる方はどうぞお入りください！コミュニケーションはやめられないとまらない！

家族伝道について考える

高野善隆 (Takano, Yoshitaka)

(カテゴリー：宣教)

家族への伝道は、時として家族ゆえにある困難や葛藤を伴い、また拒絶や反発による大きな落胆を体験します。このワークショップでは、私の家族に対して神様がどのように働かれ、恵みと祝福を置いてくださったのかについてシェアします。最後に家族伝道における自身の経験や反省を踏まえ、助けられた御言葉や知恵、考え方についても共有させていただきます。参加者一人一人がワークショップを通じて「家族伝道」に関する励ましを得ていただけることを願っています。

信仰の疑問を成長チャンスに！誰かに話したくなる弁証論入門

岡谷和作 (Okaya, Kazusa)

(カテゴリー：成長)

「宗教って結局本質は一緒なんじゃないの？キリスト教だけ真理だって言うのは傲慢じゃない？復活は化学的にありえないんじゃない？神がいるのにどうして悪が存在するの？」・・・逃げたくなるような難しい疑問。でもちゃんと向き合えば伝道のチャンス、成長のチャンスに繋がります。信仰の躓きとなる代表的ないくつかの疑問にクリスチャンとしてどう応答出来るのかを考えます。

クリスチャンとなつての里帰り作戦

黒田 朔 (Kuroda, Saku)

(カテゴリー：帰国)

クリスチャンとなつての里帰りを信仰生活のピンチではなく、信仰の喜びを伝えるチャンスとするための工夫。

ワークショップ102【北米西海岸時間向け】

北米西海岸時間：12月29日（火）午前9:30～10:45

日本時間：12月30日（水）午前2:30～3:45

ロンドン時間：12月29日（火）午後5:30～6:45

安心、納得クリスチャンライフ ～霊的成熟への旅路～

関真士（Seki, Shinji）

（カテゴリー：一般）

神のかたち＝人格をキーワードに、神との人格的關係とは？ どうしたらもっと豊かな関係を持つ事が出来るのかをお話します。

バーンアウト：燃え尽きて灰になる前に

浅田美由紀（Asada, Miyuki）

（カテゴリー：一般）

やりたいこと、やるべきことはたくさんあるけれど、バーンアウトしないためにはどのようなことに気を付けたらよいのでしょうか。また、バーンアウトのサインとは？バーンアウトしてしまったときにはどうしたらいい？身近な人がバーンアウトしたら？燃え尽きにまつわる様々な疑問にお答えします！

伝道しよう、そうしよう！

金田豪（Go, Kaneda）

（カテゴリー：宣教）

伝道が苦手な僕を神様は伝道する者に変えてくださり、用いてくださいました。そんな中で伝道について神様から教わった事をシェアさせてください😊

聖書201（聖書理解を深めるために）

鍵和田哲男（Kagiwada, Tetsuo）

（カテゴリー：成長）

「神学」と聞くと、なんだか専門職にある人のためのもののように感じてしまうかもしれません。でも、クリスチャンならすべての人がその人の神学を持っているのです。でも、それが聖書的に正しくなかったり、様々な価値観によってゆがめられてしまっていることも多いのです。このワークショップを通して、神学に対しての正しい理解を持っていただけたらと願っています。

ワークショップ103【北米西海岸時間向け】
北米西海岸時間：12月29日（火）午後1:30～2:45
日本時間：12月30日（水）午前6:30～7:45
ロンドン時間：12月29日（火）午後9:30～10:45

神学と科学の関係

チャールズ・チェン&石塚雄司

（カテゴリー：一般）

聖書と科学って矛盾しているって本当？なぜ科学は神様がいない事を証明できるって言う人達がいるのだろう？クリスチャンとして聖書から学んだ知識と現代科学から得た知識をどう位置付けたら良いの？スモールグループディスカッション形式で科学と神学をどのようにしたら統合（integrate）出来るのかいくつかのトピック（例：進化論、創造論、地動説）を通して話し合ってみたいと思います。果たして、現代科学は私たちの信仰の妨げになっている脅威なののでしょうか、それとも信仰を深める糧なののでしょうか。乞うご期待！

子ども伝道～礼拝する次世代を育てよう～

周神たつみ、キム明子、藤本三奈子

（Chikagami Lee, Mary, Kim, Akiko, Fujimoto, Minako）

私たちが子ども伝道で目標にしていることは、子どもたちをサンデースクールや教会学校で「教える」のではなく、一人ひとりを礼拝者として、イエス様を愛するキリストの弟子として育てていくことです。それには子どもたちが「イエス様、最高！」と思える礼拝やキャンプを提供し、共に成長していくことが大切であると考えます。ワークショップでは、その理念と私たちが実際に取り組んでいることを具体的に紹介していきます。

どのように聖書を読んでいけばいいか ー挫折を乗り越えてー

上野五男（Ueno, Itsuo）

（カテゴリー：成長）

世界のベストセラーであり、古典的名著である聖書を読破してみたいと思って読み始めたものの、途中で挫折した人がたくさんいます。なぜ聖書を読破するのが難しいのかをいろんなポイントを挙げて考えてみたいと思います。紀元前1500年ぐらいから旧約聖書が書かれ始め、紀元100年ごろに新約聖書が完成しました。それぞれ違う場所で約40人の記者が約1600年もかかって書きました。それもユダヤ人を対象に書かれました。時代背景や文化的背景がまったく異なる現代の人が聖書を最初から最後まで読んで理解するのは至難のわざです。しかし、興味を持って読むことができるような方法をシェアし、参加者の意見も聞きたいと思います。聖書を読むことによって豊かな信仰の歩みができるように願って。

世間様にお目にかかりたい！

大倉 信（Okura, Makoto）

（カテゴリー：帰国）

時にその存在の前に深く頭を下げ、謝罪をしたり、その前に恥ずかしくない生き方をしなければならぬと思わせる「何者」かが、日本社会には実在しているようです。誰もその者と食事をしたり、チャットをした人はいないのですが、その存在感は絶大で、私達の言動をも決定づけます。そんな見えない存在に注目し、そのつき合い方について考えてみましょう。

ワークショップ202【日本時間向け】

日本時間：12月29日（火）午後3:00～4:15

北米西海岸時間：12月28日（月）午後10:00～11:15

ロンドン時間：12月29日（火）午前6:00～7:15

パンデミック時代の信仰

山崎ランサム和彦 (Yamazaki-Ransom, Kazuhiko)

(カテゴリー：一般)

新型コロナウイルスの感染拡大は、私たちの世界を一変させてしまいました。この危機の中、信仰者としてどう歩むべきか、聖書から考えます。

ユースミニストリーの神学と実践

岡村直樹 (Okamura, Naoki)

(カテゴリー：宣教)

「ユース」、そして「ミニストリー」という言葉の意味に始まり、日本のクリスチャンユースの信仰形成のプロセスから、具体的なユースへのアプローチの仕方などについて共に楽しく学びます！

クリスチャン・ビジネスパーソンへの励まし

下村明矢 (Shimomura, Akiya)

(カテゴリー：宣教)

コロナによって世界中の若者の人生観、仕事観、価値観が大きく揺らぐ今、変わらぬものを持つクリスチャン・ビジネスパーソンは、日本にあって世界にあって、実に貴重な存在です。そんな私たちの強みを、仕事場でしっかり打ち出していくための秘訣を、みんなで分かち合いたいと思います。まずは、就活の前に終活すること、比較から解放されて召命観を持つこと、職場におられるイエスを仰ぐこと、よく眠ることなどなど。それでは皆さん疲れを知らない、元気な2021年を一緒に迎えようではありませんか。

日本社会における葬送儀礼の現代の変容

大和昌平 (Yamato, Shohei)

(カテゴリー：帰国)

日本の宗教習慣は葬送儀礼（葬式・法事・墓）を中心としており、キリスト者として生きる上で障害となってきました。しかし近年、その葬送儀礼が大きな変容を見せています。キリスト者としてどのように対処すべきかを考えます。

『再創造の現場としての神の教会』

副題:大きな視点を持ちながら日本の教会に仕えることの大切さ

鈴木茂 (Suzuki, Shigeru)

(カテゴリー：帰国)

教会とは何でしょうか？単なるクリスチャンの集まりでしょうか。確かに集まりは集まりですが、全被造物を再創造される三位一体の神が永遠から選ばれ、そして実際に歴史の中で福音を通して闇から呼び出された者たちの生命体です。神はご自身の永遠のいのちの交わりの中に私たちを再び子として生まれ変わらせて下さり、そして神の永遠の子として全人的に回復させてくださるのです。教会はやがて完成する時までは多くの戦いがあり、数多くの弱さや欠陥もあります。しかし、大切なことは教会は三位一体の神の永遠の交わりの中に生かされている生命共同体であることを覚えている必要があります。この永遠の事実と現実をいつも眼中に置いて、神が導かれる目に見える教会において共に生かされる関係を時間をかけて築き上げ、またともに主の願いを実現できるように仕えることが大切なことだと思います。アメリカの教会と日本の教会は実際雰囲気なども異なることもあるので、最初は戸惑いを覚えることもあると思います。私自身もアメリカで20歳の時にクリスチャンになり32歳の時に帰国しました。講義の中では、私自身の初期の悩みや葛藤などもお話したいと思います。また、同時に約28年間の日本の教会生活での恵みもお分かちできればと思います。

ワークショップ203【日本時間向け】

日本時間：12月30日（水）午後3:00～4:15

北米西海岸時間：12月29日（火）午後10:00～11:15

ロンドン時間：12月30日（水）午前6:00～7:15

聴くドラマ聖書を Listen! ～ 山崎ランサム先生と『みんなで聖書』

日本G&M文化財団スタッフ（G&M Foundation Japan Staff）

（カテゴリー：一般）

「聴くドラマ聖書」は一人で聴くのもいいですが、今回は新しい聴き方をご紹介します！ 聖書で勧められている「ともに聴く聖書朗読」という方法です。集まって一緒に聖書を聴くことで、お互いに成長することができます。最近デビューした「聴くドラマ聖書・パソコン版」を使えば、オンラインでも簡単に集まることができ、コロナ禍での集会にもピッタリです。この「古くて新しい方法」を体験してみませんか？聖書の言葉を一緒に Listen! してみましょう。

簡単！誰にでもできるヘルシースモールグループ

梯 弘実（Takehashi, Hiromi）

（カテゴリー：一般）

このECでスモールグループの素晴らしさを体験した方、ぜひ自分の地域に持ち帰り始めましょう。スモールグループはもっと靈的に成長してからとか、リーダーの賜物ないしなど色々な理由で神様からの声を無視していませんか？誰も無理せず簡単に始められ、沢山の祝福を受け取ることができます。現在スモールグループに参加している、リードしているグループがより健康的にメンバーも巻き込んで上手に進めるコツ、次のリーダーの育て方も伝授します。靈的成長の第一歩となるスモールグループについて一緒に学びましょう。

恋愛と交際、聖書に学んで結婚志向で

水谷 潔（Mizutani, Kiyoshi）

（カテゴリー：一般）

聖書の結婚観を確認し、それに沿った恋愛と交際、結婚準備を提案します。

宣教の召し

渋沢憲一（Shibusawa, Kenichi）

（カテゴリー：宣教）

私たちはすべて「キリストを知り、また他者にキリストを知らせる」ために召されている。

神様が始められ、導かれ、達成される宣教

高見澤栄子（Takamizawa, Eiko）

（カテゴリー：宣教）

「モンゴルキッズの家：マンホールチルドレンを支える会」のケース

ワークショップ301【北米東海岸時間・ヨーロッパ時間向け】
ロンドン時間：12月28日（月）午後2:00～3:15
北米東海岸時間：12月28日（月）午前9:00～10:15
日本時間：12月29日（火）午前2:00～3:15

観想的な祈り～神を観て、神に聴く

中村佐知 (Nakamura, Sachi)

（カテゴリー：成長）

「観想的な祈り(contemplative prayer)」とは、祈りの対象である神様の今ここにあるご臨在を意識し、その中に憩いつつ神の愛を味わう祈りです。観想的な姿勢とはどういうものかを説明し、具体的にいくつかの祈り方をご紹介します。時間が許せば、実際に祈る時間も持ちたいと思います。

ワークショップ302【北米東海岸時間・ヨーロッパ時間向け】
ロンドン時間：12月29日（火）午後2:00～3:15
北米東海岸時間：12月29日（火）午前9:00～10:15
日本時間：12月30日（水）午前2:00～3:15

幸福度世界一のフィンランド教育：個を尊重する教育とは？

ヒルトゥネン久美子 (Hiltunen, Kumiko)

（カテゴリー：一般）

フィンランドの教育制度から見る個を尊重する環境を、学校、進路決定、自分発見の視点からお話しさせていただきます。

献身とは（脱サラ献身？）

清水勝俊 (Shimizu, Katsutoshi)

（カテゴリー：宣教）

海外で信仰をもって帰国後、過酷な日本企業でクリスチャンとして生きていくのは並大抵のことではありません。クリスチャンビジネスマンとして職場で主に従い生きるということはどういうことでしょうか。仕事をやめて直接献身するしないに関わらず、一緒に考えていきたいと思えます。経験も踏まえてお話しさせていただきます。

ワークショップ303【北米東海岸時間・ヨーロッパ時間向け】
ロンドン時間：12月30日（水）午後2:00～3:15
北米東海岸時間：12月30日（水）午前9:00～10:15
日本時間：12月31日（木）午前2:00～3:15

教会開拓と日本人伝道

立山 仰 (Tateyama, Aogu)

（カテゴリー：宣教）

英国・ロンドンでの日本語教会開拓の経験から、現地教会との協力による在外日本人伝道と教会開拓、そこから繋がる世界宣教の可能性、などを共に考えつつ、それぞれが召されている場所での宣教について話し合えるようなワークショップを予定しています。

霊的成長の鍵を握る！－「アカウンタビリティ」とは？また「メンタリング」とは？

ポール真弓 (Pohl, Mayumi)

（カテゴリー：成長）

このワークショップでは、「意図的な関係作り」に焦点を当て、クリスチャンとして成長していくために握っておきたい鍵をいくつか紹介します。特に、「アカウンタビリティ」と「メンタリング」について焦点を当てます。神様が開いて下さっている霊的成長への道－キリストの似姿に変えられていくプロセスについて一緒に考えていきましょう！